

## 共同声明

### 子どもに対する暴力：COVID-19の世界的大流行に隠された危機

COVID-19の世界的大流行（パンデミック）は、各国に破壊的な影響を及ぼしています。ウイルスを封じ込める努力は、世界の人々の健康を守るために不可欠ですが、それは同時に、子どもたちを虐待、ジェンダーに基づく暴力、性的搾取を含めた暴力のリスクにさらしています。

子どもに対する暴力の撲滅にコミットする組織のリーダーとして、私たちは、この状況に対する深い懸念を共有し、すべての国とコミュニティで子どもたちを暴力から守り、COVID-19による子どもたちへの影響を減らすための行動を求めるとともに、そうした行動へのサポートをお約束します。

世界の人口の3分の1が、COVID-19によるロックダウンの状況に置かれています。学校の休校は、15億人以上の子どもたちに影響を与えています。移動の制限、収入の減少、社会からの隔絶、過密した生活環境、そしてストレスや不安が高まる中、特に、以前から暴力的な扱いを受けていたり、適切な育児環境になかった子どもたちが、家庭で身体的、心理的、性的虐待を経験したり、目撃したりする可能性が高まっています。また、インターネットが、多くの子どもたちに、学びやサポート、そして遊びの機会を提供し続けるための中心的な役割を担い始める中、ネットいじめや危険なネット上の行動、性的搾取へのリスクも高まっています。

子どもたちが学校の友達、先生、ソーシャルワーカーに会えず、学校が提供する安全な空間やサービスを使えないことで、状況はさらに悪化しています。最も脆弱な立場におかれた子どもたち—難民、移民、国内避難民の子ども、自由を奪われた子ども、親のケアを受けられていない子ども、路上や都市スラムで生活する子ども、障害のある子ども、紛争の影響下に生きる子ども—については、特に懸念があります。多くの子どもにとって、経済不安の増大は、児童労働、児童婚、人身売買のリスクも高めます。

今、行動を起こさなければなりません。私たちは、COVID-19への対応の一環として、子どもたちを暴力や搾取、虐待への高まるリスクから守るために、各国の政府と国際社会、そして、すべての分野のリーダーたちに、ともに力を合わせ迅速に取り組むことを求めます。

各国政府には中心的な役割があります。COVID-19の感染予防や対応の計画には、すべての子どもを暴力やネグレクト、虐待から守るための、年齢やジェンダーに配慮した措置が含まれなければなりません。また、子どもの保護の取り組みやそれに携わる職員は、必要不可欠であると位置付け、適切な予算措置が図られなければなりません。

また、私たちは、各国政府とともに、また各国政府をサポートしつつ、次のようなことに協力して取り組まなければなりません：メンタルヘルス、心理的サポートを含めた基本的な保健サービスや社会福祉サービスの維持、子どもの保護のケースマネジメントと緊急の代替的養育の提供、最も脆弱な立場の子どもと家庭への社会的保護の提供、施設にいる子どもたちへのケアと保護の継続、証拠に基づいた情報やアドバイスをを用いた保護者や子どもたちとのコミュニケーション。困難な状況にある子どもたちが助けを求めることができるヘルプラインやスクールカウンセラーなどの子どもを対象にした相談サービスも、現在のCOVID-19の状況に適応させる必要があります。

インターネット上で子どもたちのリスクが高まっていることから、情報通信技術に関わる企業やプロバイダーは、子どもたちをネット上で守るために、できることはすべてしなければなりません。子どもたちのヘルプラインや、年齢に適したサービスや安全なオンライン教育のプラットフォームへの無償のアクセスを提供すること、ネットの安全に関するアドバイスを自社のプラットフォームで共有すること等が含まれます。また、グルーミングや子どもの性的虐待画像・映像の製作や配布など、子どもに対するネット上の有害な行為を発見し、中止させるため、さらなる対策をとらなければなりません。

私たちは、子どもに対する暴力撲滅に取り組むグローバルな組織として、引き続き、子どもを守る効果的な解決策を訴え、そのための取り組みを続けていきます。各国政府や具体的な施策を実施される方々、保護者や子どもたちのためのガイドライン等を作成し、共有します。そして、この前例のない状況の中で、昼夜子どもたちの安全を守るために働いている医療、保健、子どもの保護、人道支援の専門家の方々をサポートします。

近年、国際社会において、子どもたちを暴力から守ることについての大きな進展がみられています。現在の混乱の中で、その進展が失われるようなことがあってはなりません。子どもたちの安全を今守るため、できることはすべてしなければなりません。そして、この差し迫った健康危機が去った際には、あらゆる形態の暴力、虐待、ネグレクトを終わらせるという国際社会のゴールに向けた取り組みの軌道に戻れるよう、共に、先を見据えて計画しなければなりません。

# Signatories



Henrietta H. Fore, Executive Director, **UNICEF**;  
Board Chair, **End Violence Against Children**



Najat Maalla M'jid, Special Representative of the  
Secretary-General on **Violence against Children**



Phumzile Mlambo-Ngcuka, Executive Director,  
**UN Women**



Dr Joan Nyanyuki, Executive Director,  
**African Child Policy Forum**



Rev. Keishi Miyamoto, President,  
**Arigatou International**



Meg Gardinier, Secretary General,  
**ChildFund Alliance**



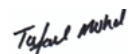
Patrick Krens, Executive Director,  
**Child Helpline International**



Robbert Van Den Berg, Executive Director,  
**ECPAT International**



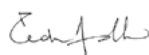
Dr. Howard Taylor, Executive Director,  
**End Violence Against Children**



Tufail Muhammad, President,  
**ISPCAN**



Anne-Birgitte Albrechtsen, CEO,  
**Plan International**



Dr. Tedros Adhanom Ghebreyesus, Director-General,  
**WHO**



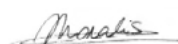
Virginia Gamba, United Nations Special Representative  
for **Children and Armed Conflict**



Inger Ashing, CEO,  
**Save the Children International**



Steffen Braasch, CEO,  
**SOS Children's Villages International**



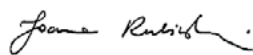
Delphine Moralis, CEO,  
**Terre des Hommes**



Dr. Daniela Ligiero, Executive Director and CEO,  
**Together for Girls**



Iain Drennan, Executive Director,  
**WePROTECT Global Alliance**



Dr. Joanna Rubinstein, President and CEO,  
**World Childhood Foundation USA**



Rev. Dr. Olav Fykse Tveit, General Secretary,  
**World Council of Churches**



Andrew Morley, President and CEO,  
**World Vision International**

Visit us: [end-violence.org](https://end-violence.org)